

質問回答

平成25年11月25日

「ギニア国首都飲料水供給改善計画フォローアップ協力」

(公示日:平成25年11月13日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書 P.5 【第2 業務の目的・内容に関する事項】 6.業務の内容	マニュアル、入札図書ならびに契約図書の言語は英語(仏語)でしょうか。また、工事着手後の現地業者とのコミュニケーション言語は英語(仏語)でしょうか。	マニュアル、入札図書ならびに契約図書の言語は仏語です。また、工事着工後の現地業者とのコミュニケーション言語も仏語です。そのため、業務従事者のなかに通訳(日本語⇄仏語)を含めています。
2	業務指示書 P.5~P.6 【第2 業務の目的・内容に関する事項】 6.業務の内容 (2)入札補助 ①入札関連書類の確認 ②現地施工業者調達 (3)施工監理 ②設計変更の検討と対応	「入札図書(案)について、設計内容も含め確認を行う」、「入札図書等の書類を作成する」とありますが、レビュー時に設計変更が必要と認めた場合、工期短縮等の観点から、豊富な背景知識を有する事後現状調査団等において対応を行っていただけるものと理解して宜しいでしょうか。 また、「工事内容や資機材の仕様等について入札図書から変更する必要が生じた場合、(中略)、変更に伴い必要となる図面や積算資料等を取りまとめ、JICAの承認を得た上で施工業者に提供する」とありますが、図面や積算資料の作成業務については、背景知識を持つリソース等に支援を仰ぐことは可能でしょうか。	契約締結後、入札図書(案)から設計変更等が必要との判断に至り、背景知識が必要となった場合には、資金協力業務部へ問い合わせをお願いします。
3	業務指示書 P.8 【第3 業務実施上の条件】1.業務の行程	自動緊急停止バルブの据付工事の時期が7~9月の雨季となっていますが、安全上の理由から工期を変更することは可能でしょうか。 また上記理由で工期を変更した場合、または、第3国調達機材の納入遅れ等により完工時期が変更となった場合、コ	より適切な施工を行うため、9月~11月の3ヶ月間に工期を変更しました。変更後の工程表は、別添1.の通りです。また業務量の目途は、全体:9.25M/M から 10.25M/M へ変更します(別添1.参照)。更なる工期の変更に伴う M/M の変更について

		ンサルタントの M/M 変更は認められますか。	は、変更が生じた際に協議を行うこととします。 なお、入札前の業務主任はセネガル、マニュアル作成担当者はギニア、調達・施工監理技術者はセネガルにて業務を行っていただくことを計画しています。通訳(日本語⇄仏語)1名は、必要に応じセネガルとギニア間を移動して業務を行っていただくことを想定しています。なお、追加で通訳が必要な場合は、プロポーザルで提案をお願いします。
4	【配布資料】事後現状調査報告書(案) P.1-4 1.案件概要 1.4 事業計画概要 1.4.1 自動緊急停止バルブの設置	自動緊急停止バルブの仕様(耐圧、機能、閉鎖時間、流速検知方式)はサージ解析の結果に基づき決定され、また、緊急停止時の上・下流側の各系統への影響を考慮したものという理解で宜しいでしょうか。	自動緊急停止バルブの仕様については、別添2.の通り変更しました。併せて、上下流側共に弁を追加で設置しています。詳細な仕様および設計図は添付の通りです。
5	【配布資料】事後現状調査報告書(案) P.2-1 2.施工計画 2.1 施工方法等の設定 2.1.1 直接工事	本業務では断水工事が必要となりますが、断水の実施について先方政府は承認済でしょうか。	工事中の断水の実施について、ギニア国政府は了解済みです。
6	【配布資料】事後現状調査報告書(案) P.2.1~P.2-8	本業務に係る施工手順(既設管吊防護工等)は、先方政府機関等のガイドライン等に準じたものであり、また、入札図書で指定されたものとして認識して宜しいでしょうか。	先方実施機関はガイドラインを有していませんので、日本国内の一般的な施工方法を参考に施工手順を決めています。また、入札図書案でも施工手順について記載しています。
7	【配布資料】事後現状調査報告書(案) P.2-1 2.施工計画 2.1 施工方法等の設定 2.1.1 直接工事(1)自動緊急停止	自動緊急停止バルブ室の詳細な設置位置は入札図書で指定されていますか。	自動緊急停止バルブ室の詳細な設置位置は入札図書案で示されています。

	バルブ設置工 5)自動緊急停止弁室築造工		
8	【配布資料】事後現状調査報告書(案)P.2-4	「床付け付近は硬岩の掘削工と想定される」とありますが、自動緊急停止バルブ室の地質調査は入札図書に記載されていますか。	自動緊急停止バルブ室設置箇所の地質については、工程の最初に試掘を行い確認することとしています。
9	【配布資料】事後現状調査報告書(案)P.2-2	「緊急自動停止バルブ対象付近の試験掘削」とありますが、自動緊急停止バルブ室の設置位置確認のための試掘は入札図書に記載されていますか。	自動緊急停止バルブ室の設置位置確認のための試掘については入札図書に記載する予定です。
10	業務指示書 P.5 【第2 業務の目的・内容に関する事項】 6. (2) 入札補助	「入札図書(案)は事後現状調査団にて作成済」とありますが、事前資格審査基準についてもギニア国およびセネガル国における現地企業のレベルに基づいて基準案は作成済であるとの理解でよろしいでしょうか。 また入札図書案(および PQ 書類はフランス語になっているとの理解でよろしいでしょうか。	セネガルでの入札は、事前資格審査なしの指名競争入札を実施予定です。なお、指名業者は、先方実施機関の業者ロングリストの中から選定しています。また、入札図書(案)はフランス語で作成しています。
11	業務指示書 P.6 【第2 業務の目的・内容に関する事項】 (3)施工監理	入札・契約後、施工監理中はギニア国に常駐し、セネガル国 JICA 事務所への書類提出、進捗報告はメールで行い、「関係者間での定期的な調整会議の開催」はギニア国で実施するものと理解してよろしいでしょうか。または、一定の頻度で(1回/月、等)事務所での報告・会議のため、コナクリーダカール往復のため航空賃(常駐施工監理、通訳)の計上が必要でしょうか。	JICA セネガル事務所への書類提出、進捗報告はメールで行い、調達・施工監理者のみギニアでの作業開始前と作業完了後に1回ずつ、計2回の調整会議をダカールにて実施することを予定しています。航空賃はそれに合わせて計上してください。マニュアル作成担当者は、事務所報告のためだけのギニア～セネガル往復は不要ですが、ギニアへの往路復路はダカールに立ち寄り、その際に報告および必要な協議を行うようお願いいたします。
12	業務指示書 P.7【第2 業務の目的・内容に関する事項】7.成果品等	マニュアルが成果品から抜けているように思われますが、時期・部数・製本方法等の指定はございますでしょうか。	マニュアルについては2014年2月末までに、日本語2部、仏語5部を簡易製本で提出してください。

13	業務指示書 P.9 【第 3 業務実施上の条件】2. (2) 業務従事者の構成	「①および②の分野に従事する要員については補強を認めない。」とあります。評価団員は①と③ですが、補強を認めないのは②で間違いございませんか。	「①～③の分野に従事する要員については補強を認めない。」に変更させていただきます。
14	業務指示書 P.9 【第 3 業務実施上の条件】3. 相手国の便宜供与	現場事務所、カウンターパートの配置は相手国便宜供与となっておりますが、事務所借上費、カウンターパート日当等は計上不要との理解でよろしいですか。	カウンターパートの日当・交通費はギニア国政府側の負担となりますが、事務所借上費は計上していただく必要があります。

以上

別添：

1. 業務の工程(修正版)
2. 事後現状調査報告書(案)(抜粋)

(※別添2. のデータ容量は大きいため、大容量電子ファイル送受信機能`GIGAPOD`経由にてデータを送付いたします。ついては、業務指示書等配布依頼書に記載いただいたメールアドレス宛にデータへのアクセス方法を連絡差し上げますので、ご確認をお願いします。)

別添1. 業務の工程(修正版)

1. 業務の工程

2013年12月下旬から入札補助業務を開始し、2014年9月下旬の工事着工をめざす。着工と同時に施工監理業務を開始し、2014年11月に工事を完了させる。すべての業務完了後、2014年12月中旬に業務完了報告書を提出する。

		乾季						雨季							
		2013年	2014年												
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ソフト型	マニュアル作成		■												
本邦コンサルタント	入札補助・現地施工業者契約締結			▲ 入札											
現地資機材調達・据付工事	(1) 漏水発生時の復旧用資材の調達				■ 資材調達										
	(2) 自動緊急停止バルブの調達および据付				■ 資材調達					■ 据付工事					
完工・完了検査														▲ 完工	
本邦コンサルタント要員計画	業務主任 (入札補助)	1.75MM	■	■ 入札関連書類の確認 0.75MM											
	技術指導 (マニュアル作成担当)	0.5MM		■ 技術指導 0.5MM											
	調達・施工監理技術者 (調達・施工監理担当)	3.5MM			■ 調達監理 0.5MM						■ 施工監理・資材調達完了確認 3MM				
	通訳(仏語)	4.5MM		■ 1.5MM							■ 3MM				
	合計	10.25MM													
現地コンサルタント/業者要員計画	資機材調達・据付					▨									